

# 1. 日 本 文 学 科

日本文学科には、日本文学専攻・日本語学専攻・伝承文学専攻があり、専攻によって専門教育科目の履修方法が異なる。いずれかの専攻を選択し、履修規程に基づいて単位を修得する。また、各専攻に属しながら、日本語教育・書道・表現文化の科目も適宜履修できる。

## 受講キャンパス

### 【1 年 次】

渋谷キャンパスでの受講が主になるが、週 1 回横浜たまプラーザキャンパスでの受講がある。

### 【2・3・4 年次】

渋谷キャンパスでの受講が主になるが、それ以外は履修規程に従い、横浜たまプラーザキャンパスでも受講できる。

## 日本文学専攻

古代から近現代にいたる各時代の主要な作品・作家に触れて、全体の流れをつかむとともに、個々の作品について集中的に研究することにより、日本人の心情や生活の意義・特質を明らかにすることを目標とする。

## 日本語学専攻

日本語の、古代から現代にわたる発音・文字・表記・文法・語彙・方言などについて多様な形態で伝わる文献資料はもとより各種メディアや現代日本語の動態に至るまで広く対象として研究する。さらに、進路に応じて日本語教育に必要な知識を学び、言語情報の処理能力を養い、日本語の有する法則的事実を科学的に明らかにすることを目標とする。

## 伝承文学専攻

日本文化の総合的・体系的理解には、文字表現に加え、言葉や行為、感覚、さらに造形等によって受け継がれてきた伝承文化への認識が必要となる。具体的には、昔話や伝説、儀礼、芸能、衣食住など多岐にわたる文化で、これらの実態や特質について民俗学や口承文芸学、民俗芸能学等の視点から学修、究明することを目標とする。

## 表現文化

### プログラム

①散文表現、②韻文表現、③文字表現、④身体表現、⑤現代表現という五つの表現方法を主たる学修対象として、表現の可能性を追究してゆく。表現のありようを実践的に学ぶことによって、表現や創作などに携わることのできる人材の育成を目指す。上記の三専攻に属しつつ、必要に応じてこのプログラムの科目を履修する。

## カリキュラムの構成と履修方法

- 1) 専門教育科目の専攻が分かれるのは2年次からであるが、専攻の選択は1年次後期に行い、2年次前期の履修登録の際に登録を行う。原則として、それ以降の専攻の変更は認めない。ただし、3年次前期履修登録時において変更の希望があった場合には、教務委員が検討する。
- 2) 専攻外演習である「日本語教育学演習Ⅰ」「日本語教育学演習Ⅱ」「言語学演習」「表現文化演習Ⅰ」「表現文化演習Ⅱ」「表現文化演習Ⅲ」を修得した場合、どの専攻であるに関わらず、その修得単位は専攻演習科目の単位として認定される。
- 3) 卒業論文は選択制である。3年次の履修登録時に、履修・非履修の届け出を行う。なお、3年次後期履修登録時に、教務委員・指導教員の下承を得ることにより、履修・非履修の変更ができる。それ以降の変更は、原則として認めない。(P30 参照)
- 4) 4年次に選択したコースの演習を1科目以上履修しなければならない。ただし、上記 2)に従って、記されたいずれかの科目で代替することができる。

		卒業論文履修者	卒業論文非履修者	備 考	
専 門 教 育 科 目	学 科 基 幹 科 目	学 科 基 礎 科 目	14 単 位	14 単 位	必修
		専 攻 基 礎 科 目	12 単 位	12 単 位	選択必修
		専 門 基 礎 科 目			修得単位は選択Ⅰ～Ⅳ類へ算入
		専 攻 演 習 科 目	12 単 位	12 単 位	超過単位は選択Ⅰ～Ⅳ類へ算入
		専 攻 外 演 習 科 目			専攻演習に振り替えることができ、超過単位は選択Ⅰ～Ⅳ類へ算入
	展 開 科 目	選 択 Ⅰ ～ Ⅳ 類	18 単 位	26 単 位	卒業論文非履修者は、展開科目の各専攻科目群から8単位修得すること。
関 連 科 目					
卒 業 論 文		8 単 位			

	授業科目	開講	単位	開講学年				備考
				1	2	3	4	
学 科 基 礎 科 目	学科基礎科目	日本文学概説Ⅰ	前期	2	○			7科目14単位必修
		日本文学概説Ⅱ	後期	2	○			
		日本語学概説Ⅰ	前期	2	○			
		日本語学概説Ⅱ	後期	2	○			
		伝承文学概説Ⅰ	前期	2	○			
		伝承文学概説Ⅱ	後期	2	○			
		漢文学概説	後期	2	○			
	専攻基礎科目	日本文学講読Ⅰ	前期	2		○		「各講読Ⅰ・Ⅱ」の組み合わせを 3セット12単位以上履修し、その中 に必ず自分の専攻の講読Ⅰ・Ⅱを 含むこと
		日本文学講読Ⅱ	後期	2		○		
		日本語学講読Ⅰ	前期	2		○		
		日本語学講読Ⅱ	後期	2		○		
		伝承文学講読Ⅰ	前期	2		○		
		伝承文学講読Ⅱ	後期	2		○		
		漢文学講読Ⅰ	前期	2		○		
	漢文学講読Ⅱ	後期	2		○			
	専門基礎科目	基礎日本古典文学	通年	4	○			I類 II類 III類 IV類  修得単位は選択Ⅰ～Ⅳ類へ算入  単位は関連科目へ算入
		基礎日本古典語	通年	4	○			
		伝承文学基礎研究法	通年	4		○		
		書道	通年	4	○			
		影印講読	前期	2	○			
		基礎漢文学	前期	2	○			

注) 専攻基礎科目を12単位以上修得した場合は、展開科目として卒業要件単位に算入される。

	授業科目	開講	単位	開講学年				備考
				1	2	3	4	
学 科 基 礎 科 目	専攻演習科目	日本文学演習Ⅰ	通年	4		○		専攻の「演習」2科目8単位を 含み3科目12単位以上
		日本文学演習Ⅱ	通年	4			○	
		日本文学演習Ⅲ	通年	4			○	
		日本語学演習Ⅰ	通年	4		○		
		日本語学演習Ⅱ	通年	4			○	
		日本語学演習Ⅲ	通年	4			○	
		伝承文学演習Ⅰ	通年	4		○		
		伝承文学演習Ⅱ	通年	4			○	
		伝承文学演習Ⅲ	通年	4			○	
	伝承文学演習Ⅳ	通年	4			○		
	専攻外演習科目	日本語教育学演習Ⅰ	通年	4			○	修得単位は、専攻演習科目に 振り替えることができる
		日本語教育学演習Ⅱ	通年	4			○	
		言語学演習	通年	4			○	
		表現文化演習Ⅰ	通年	4		○		
		表現文化演習Ⅱ	通年	4			○	
表現文化演習Ⅲ		通年	4			○		

注) 自分の属する専攻の演習科目、及び専攻外演習科目をあわせて12単位以上修得した場合、超過分は展開科目として卒業要件単位に算入される。

	授業科目	開講	単位	開講学年				備考	
				1	2	3	4		
展 開 科 目	日本文学科目群 選択Ⅰ類	日本文学史Ⅰ	前後	2	○			(日本) (日本) (東アジア) (東アジア)	
		日本文学史Ⅱ	前後	2	○				
		日本時代文学史Ⅰ	前後	2			○		
		日本時代文学史Ⅱ	前後	2			○		
		芸能文化論ⅠA	前期	2			○		
		芸能文化論ⅠB	後期	2			○		
		芸能文化論ⅡA	前期	2			○		
		芸能文化論ⅡB	後期	2			○		
		日本古典文学研究ⅠA	前期	2		○			
		日本古典文学研究ⅠB	後期	2		○			
		日本古典文学研究ⅡA	前期	2		○			
		日本古典文学研究ⅡB	後期	2		○			
		日本古典文学研究ⅢA	前期	2			○		
		日本古典文学研究ⅢB	後期	2			○		
		日本古典文学研究ⅣA	前期	2			○		
		日本古典文学研究ⅣB	後期	2			○		
		日本近現代文学研究ⅠA	前期	2		○			
		日本近現代文学研究ⅠB	後期	2		○			
		日本近現代文学研究ⅡA	前期	2			○		
		日本近現代文学研究ⅡB	後期	2			○		
日本文学各論Ⅰ	前期	2			○				
日本文学各論Ⅱ	後期	2			○				
日本文学特殊研究ⅠA	前期	2			○				
日本文学特殊研究ⅠB	後期	2			○				
日本文学特殊研究ⅡA	前期	2			○				
日本文学特殊研究ⅡB	後期	2			○				
書誌学Ⅰ	前期	2			○				
書誌学Ⅱ	後期	2			○				
東アジア比較文学Ⅰ	前期	2			○				
東アジア比較文学Ⅱ	後期	2			○				
文献情報処理Ⅰ	前期	2			○				
文献情報処理Ⅱ	後期	2			○				
日本語学科目群 選択Ⅱ類	日本語史Ⅰ	前期	2		○		卒業論文履修者 (選択Ⅰ～Ⅳ類、関連科目より) 18単位以上  卒業論文非履修者 26単位以上 ただし26単位のうち 8単位は自身の専攻コース 科目群(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ類) から修得のこと。		
	日本語史Ⅱ	後期	2		○				
	日本語学史Ⅰ	前期	2			○			
	日本語学史Ⅱ	後期	2			○			
	言語学概論Ⅰ	前期	2			○			
	言語学概論Ⅱ	後期	2			○			
	日本語音声学Ⅰ	前期	2			○			
	日本語音声学Ⅱ	後期	2			○			
	古代日本語文法Ⅰ	前期	2			○			
	古代日本語文法Ⅱ	後期	2			○			
	現代日本語文法Ⅰ	前期	2			○			
	現代日本語文法Ⅱ	後期	2			○			
	現代日本語研究Ⅰ	前期	2			○			
	現代日本語研究Ⅱ	後期	2			○			
	日本語学各論Ⅰ	前期	2			○			
	日本語学各論Ⅱ	後期	2			○			
	言語学特殊講義Ⅰ	前期	2			○			
	言語学特殊講義Ⅱ	後期	2			○			
	日本語教授法Ⅰ	前期	2			○			
	日本語教授法Ⅱ	後期	2			○			
日本語教育研究Ⅰ	前期	2			○				
日本語教育研究Ⅱ	後期	2			○				

次ページに続く

	授業科目	開講	単位	開講学年				備考	
				1	2	3	4		
展 開 科 目	伝承文学 科目群 選択Ⅲ類	民俗学史Ⅰ前期	2		○			卒業論文履修者 (選択Ⅰ～Ⅳ類、関連科目より) 18単位以上  卒業論文非履修者 26単位以上 (ただし26単位のうち 8単位は自身の専攻コース 科目群(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ類) から修得のこと。)	
		民俗学史Ⅱ後期	2		○				
		伝承文学史Ⅰ前期	2			○			
		伝承文学史Ⅱ後期	2			○			
		日本民俗学Ⅰ前期	2			○			
		日本民俗学Ⅱ後期	2			○			
		口承文芸研究Ⅰ前期	2			○			
		口承文芸研究Ⅱ後期	2			○			
		儀礼文化論Ⅰ前期	2			○			
		儀礼文化論Ⅱ後期	2			○			
		伝承文学研究ⅠA前期	2			○			
		伝承文学研究ⅠB後期	2			○			
		伝承文学研究ⅡA前期	2			○			
		伝承文学研究ⅡB後期	2			○			
		民俗文化財論Ⅰ前後	2				○		
		民俗文化財論Ⅱ前後	2				○		
		民俗芸能論Ⅰ前後	2				○		
		民俗芸能論Ⅱ前後	2				○		
		比較口承文芸論Ⅰ前後	2				○		
		比較口承文芸論Ⅱ前後	2				○		
	伝承文学思想前後	2				○			
	民俗研究思想前後	2				○			
	現代文化論前後	2				○			
	映像文化論前後	2				○			
	比較民俗研究Ⅰ前期	2				○			
	比較民俗研究Ⅱ後期	2				○			
	表現文化・書道 関連科目群 選択Ⅳ類	日本書道史Ⅰ前期	2			○			
		日本書道史Ⅱ後期	2			○			
		中国書道史Ⅰ前期	2			○			
		中国書道史Ⅱ後期	2			○			
		書道実習Ⅰ通年	2		○				
		書道実習Ⅱ通年	2			○			
		書道実習Ⅲ通年	2			○			
		書道実習Ⅳ通年	2				○		
書道概論前期		2			○				
書論研究後期		2			○				
古筆学後期		2			○				
篆書法篆刻学前期		2			○				
隸書法後期		2			○				
マスコミュニケーション論ⅠA前期		2			○				
マスコミュニケーション論ⅠB後期	2			○					
マスコミュニケーション論ⅡA前期	2			○					
マスコミュニケーション論ⅡB後期	2			○					
表現文化論ⅠA前後	2		○						
表現文化論ⅠB前後	2		○						
表現文化論ⅡA前期	2			○					
表現文化論ⅡB後期	2			○					
表現文化論ⅢA前期	2				○				
表現文化論ⅢB後期	2				○				
古典教育研究Ⅰ半期	2				○				
古典教育研究Ⅱ半期	2				○				
関連科目	史料講読通年	4				○			
	史学情報処理初級前後	2	○						
	中国学入門前後	2	○						
	中国文学通史前後	2		○					
中国原典研究Ⅰ前後	2				○				
演習・卒業論文通年	8					○	卒業論文履修者は必修		

○で示す開講学年で履修することが望ましい。ただし、履修学年に制限がない限り、当該学年以降でも履修することができる。